



平成28年度文化遺産を活かした地域活性化事業
宮城県の文化遺産(仙台箏箏)普及啓発事業

入場無料

事前申込不要

発見!!

体験!!

せんだい

たんす

せかい

仙台箏箏の世界



【1】仙台展

開催日時 平成28年8月20日(土) 10時~18時

会場 エルパーク仙台
ギャラリーホール、スタジオホール
仙台市青葉区一番町4丁目11-1
141ビル(仙台三越定禅寺通り館)6階

展示コーナー ● パネル展示(仙台箏箏の世界)
● 代表的な仙台箏箏の展示

体験コーナー ● 指物・塗り・金具の体験

相談コーナー



アクセス
[地下鉄]
仙台市営地下鉄南北線
勾当台公園駅下車
(南1番出口より地下道で連結)
※仙台駅から泉中央駅まで2駅
[バス]
商工会議所前
または 定禅寺通市役所前下車

【2】気仙沼展

開催日時 平成28年10月8日(土) 11時~18時

会場 気仙沼市民会館
気仙沼市巻が陣4-2

展示コーナー ● パネル展示(仙台箏箏の世界)
● 代表的な仙台箏箏の展示

体験コーナー ● 指物・金具の体験

相談コーナー



アクセス
[徒歩]
JR気仙沼駅より
約30分
[車]
JR気仙沼駅より
約10分

主催:宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会 共催:仙台市教育委員会・気仙沼市教育委員会 後援:仙台箏箏協同組合

問合せ先:宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会事務局[宮城県教育庁文化財保護課内 電話022-211-3683(直通)]

発見!! 体験!!

せんだい たんす せかい

仙台筆笥の世界

仙台筆笥は、江戸時代の終わり頃から製作され、木材は主にケヤキやクリを使い、木目を活かした塗りをほどこし、牡丹や唐獅子をかたどった金具が付いているのが特徴です。現在も変わらず指物・漆塗り・金具それぞれの職人によって作られており、平成27年6月には国の伝統的工芸品に指定されました。

仙台筆笥はこれまで、さまざまな社会の変化により製作するのがむずかしい時代もありましたが、職人をはじめ仙台筆笥を大切に作る人々の努力によって乗り越えてきました。また平成23年3月の東日本大震災による津波で、多くの仙台筆笥が流され傷つきました。このような状況のなかで、今もお仙台筆笥を使いつづけている家もあり、その価値や魅力は世代を超えて受け継がれています。

このイベントを通して、ご来場の皆さまが仙台筆笥の歴史を「発見」し、その製作技術を「体験」することで、仙台筆笥の世界に触れていただければ幸いです。

展示コーナー

仙台筆笥の歴史や製作工程について分かりやすく説明しています。
また、代表的な仙台筆笥もご覧いただけます。

体験コーナー

大人でもファミリーでも楽しめる世界です。ぜひチャレンジして下さい!

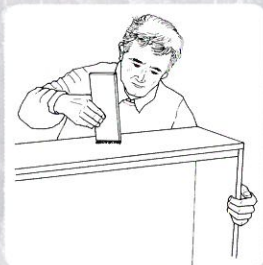
【1】仙台展

◆指物師になろう

模型を使って三つ引き筆笥を組み立てます

◆塗り師になろう

ヘラを使って「木地呂塗り」をします
(塗料は漆やカシューではなく刺激の一番少ないものを使用します)



◆金具師になろう

好きな紋様を選んで金具をつくります

【2】気仙沼展

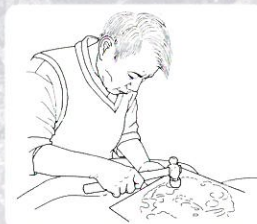
◆指物師になろう

模型を使って三つ引き筆笥を組み立てます



◆金具師になろう

好きな紋様を選んで金具をつくります



注意: 気仙沼展では、会場の関係上「塗り師になろう」を行いません

【1】仙台展 【2】気仙沼展とも 相談コーナーを設置します。

相談コーナー

ご自宅の仙台筆笥についてご質問がある方は、携帯やスマートフォンで写真を撮ってお持ちいただくと、より正確にお答えできます。